

議 事 録

会議名	令和5年度第1回豊山町学校給食アレルギー対応検討委員会	
年月日	令和5年9月27日（水）	
時間	午前11時～午後0時	
出席者	委員	委員長 上原 正子（愛知みずほ短期大学） 委員 松永 千鶴（新栄小学校校長） 委員 伊藤 和代（豊山小学校養護教諭） 委員 渡邊 志保（豊山小学校栄養教諭） 委員 松久 南生（豊山中学校栄養教諭） 委員 伊藤 貴範（西春日井広域事務組合消防本部） 委員 山里 晴美（保護者代表者）
	事務局職員	教育長 北川 昌宏 給食センター所長 山下 美幸 学校教育G長 山永 五香 学校教育G員 川原 美香
欠席者	副委員長 野崎 千佳（N.キッズファミリークリニック）	
協議事項	1 教育長挨拶 2 委嘱状交付 3 委員長・副委員長選出 4 委員長挨拶 5 議題 (1) アレルギー除去食提供の実施状況について (2) 意見交換 6 その他	
議事内容		
【1 教育長挨拶】 【2 委嘱状交付】 【3 委員長・副委員長選出】 【4 委員長挨拶】 【5 議題】 (1) アレルギー除去食提供の実施状況について		
事務局	（資料に基づき説明）	
委員長	アレルギー除去食の提供者のうち、新1年生は何人か。	
事務局	豊山小学校で卵1名、志水小学校で卵1名。	
委員長	令和5年度のアレルギー除去食の提供は、問題なく実施できているか。	

委 員	問題なく実施できている。
委 員 長	資料に、令和4年度のアレルギー対応者数も記載してあると良い。比較できるし、豊山町の傾向がわかる。 豊山小学校では、卵や乳以外に、どんなアレルギーを持った児童がいるか。
委 員	魚、エビやカニ、桃、長芋等。1人で複数の食品にアレルギーがある子もいる。 今年度は、複数の食品にアレルギーがあり、完全弁当対応としたケースがある。病院を受診してもらい、保護者と2回面談をしたが、学校で安全に給食の提供ができないと判断した。
委 員 長	新栄小学校はどうか。
委 員	新栄小学校には、アレルギーを理由とした完全弁当対応の子はいない。卵の除去食対象者が2名いるが、除去食開始から増えていない。
委 員	それ以外の3名には、くるみやピーナッツにアレルギーがある。
委 員 長	志水小学校はどうか。
委 員	除去食以外の2名は、エビやカニ等の甲殻類に対するアレルギーである。
委 員 長	資料に、アレルギーとなる食品を記載してほしい。豊山町全体で、どういうアレルギーを持った子が多いのかを委員会でも把握できると良い。消防署の方も来ているため、情報共有にもなる。 アレルギー対応は、フローチャートに沿って順調に行えているか。問題は無いのか。 就学時健診で、入学前にある程度アレルギーの状況を把握できるので、入学後の4月の面談に備えられて良いと思う。 また、町職員や養護教諭、栄養教諭といった複数の職員で面談を行っているのも良い。学校側をお願いするだけでなく、行政が絡むのはとても大事なことである。 フローチャートについてどう思うか。
委 員	就学時健診で、入学前に事前にアレルギーの状況がわかるので助かる。命に関わる問題であり、専門的な知識のある栄養教諭に面談に同席してもらえるのは、とてもありがたい。
委 員 長	負荷試験を受けている子は、どれくらいいるのか。

委 員	卵で負荷試験を行っている子がいる。
委 員 長	食物アレルギーに対する理解が進んできていると思う。 事務局がヒヤリハット事例の報告を受けたのはいつか。
事 務 局	8月7日に学校から報告を受けた。
委 員 長	ヒヤリハット事例として上げなければならないものであれば、学校からきちんと報告を上げるべきだと思う。報告体制をきちんと確保しなければならない。 こういうことがあった、ということと、どういう風に対応したのか、ということをきちんと書くことが必要。原因は不明なこともあるが、情報として、夕食の食材に何が入っていたのか、デザートは何なのかを記録して上げてほしい。原因を追究していくわけではなく、次の事故を防ぐための情報提供に役立つことがある。委員会で協議できると良い。 アレルギーの原因不明な事例は多いのか。
委 員	原因がわかりやすいこともあるが、わからないことも多い。症状が多岐に渡ると、原因を特定するのは難しい。様々な可能性を考えて、搬送先の病院を考えている。
委 員 長	なるべく、状況や経緯を把握することが重要である。
教 育 長	この件には、いくつか課題があると感じた。 報告が遅れてしまったことについては弁解の余地は無い。コップを他の人と共有した可能性や、デザートを口にされた可能性など、食べたものや食器等の明確な状況がわからなかった。 マニュアルには「学校給食におけるアレルギー対応」とあるが、学校給食の外で起きたことに対する対応の仕方や情報共有の仕方に課題があると感じた。反省すべき点だと思う。
委 員	校外活動でこういった事故が起きると怖いと思う。 自分の子どもも食べ物ではないがアレルギーがあり、体調が悪いときや疲れているときに、原因不明の蕁麻疹が出ることもある。 マニュアルには、緊急対応マニュアルが載っていたが、学校で訓練をやっているのか。
委 員	行っている。
委 員 長	学校の中では訓練をしていますが、学校の外では想定できていないことがある。「食べる」ということを伴う活動であれば、想定しなければならない。先生や養護教諭だけでなく、

	保護者の方も交えて、事前の対応を話し合えると良いと思う。
委員	野外学習や修学旅行のときには、全ての献立表の確認をした。
委員	修学旅行等の際には、宿や食事をする店から成分表を取り寄せて、確認をしている。
委員長	疲れているときや、今まで食べたことが無いものを食べて、発症することはあり得るので、気を付けなければならない。
委員	アレルギーに対する子どもたちの意識が高いと感じる。アレルギー食を食べている子をからかうことはなく、アレルギーのある子が給食当番のときは、周りの子が声を掛けて、代わっているようだ。
委員長	普段から子どもたちが理解をしていますが、校外活動のときには、先生たちが改めて声掛けをすることが予防につながると思う。
(2) 意見交換	
教育長	アレルギー対応で、最近の事例や参考になる事例があれば紹介してほしい。
委員	<p>現在、消防ではアナフィラキシーの対応を見直そうという動きがある。8月1日からデータを集計しているところ。</p> <p>11月までデータを取り、アナフィラキシーの見抜き方や対応について検討している。現時点では、疑いも含めて10件ある。アナフィラキシーは珍しい事案なのかと思っていたが、意外と件数があり、身近なことだと実感した。</p> <p>アナフィラキシーは、初期対応が非常に大切である。学校には、学校生活管理指導表があるが、一般の人で症状が重い方だと、聞取りが難しく、対応が後手に回ることもある。</p> <p>医師からは、服をめぐって皮膚所見を見ると良いと言われた。もし話ができない人でも、蕁麻疹が出ていないかを確認した方が良い、ということを学んだ。</p>
委員長	10件というのは管内か。
委員	清須市、北名古屋市、豊山町で10件起きた。
委員長	アナフィラキシーで入院した方もいるのか。
委員	いる。エピペンを処方されていない方で、エピペンを投与してから、経過観察のために入院した。

委 員 長	皮膚所見は、首の周りではダメか。
委 員	できれば服をめくって確認してほしい。蕁麻疹等の皮膚症状は、皮膚の柔らかいところに出やすい。唇もわかりやすい。少しでも疑わしい場合は、消防に連絡をしてほしいと思う。遅延型のアレルギーや、体調によって症状が出てしまうこともある。
委 員 長	これを踏まえて、給食以外のところでも対応していくことが重要。学校では緊急対応の訓練を行っているとのことだが、機会があれば、消防の方にご参加いただいても良いかもしれない。 豊山町の給食は、業者が作っていると思う。今は順調だが、この先注意が必要。直営とは違い、きちんと伝わらないことがあるかもしれない。担当が変わるときに、申し出てもらったりどのような対応をしてもらえるかを聞くと良い。 食材を持ってくる業者に、保冷状態や産地等を聞くと良い。普段から声掛けをすることで、業者の意識を高めることにつながる。作る側の責任として必要だと思う。そういうことができるシステムを作ってもらえると良い。
教 育 長	給食センターでは、普段からコミュニケーションを大切にしていると聞いている。食材の高騰もあり、栄養や味の確保、値段の維持に苦労しているが、栄養士や業者とも相談しながら取り組んでいる。
委 員 長	毎日何食くらい給食を作っているか。
委 員	1, 600食程度である。
委 員	自分の子どもは、いつも給食を美味しく食べている。 アレルギーは、ある日突然発症するかもしれない。そういうときに、子どもたちの安全や命を守れるように対応してほしい。
委 員	安全第一で対策を考えているが、そうでない場合も想定しておかなければならない。
委 員 長	コロナ禍で給食の様子はどうか。
委 員	給食の時間は、前を向いて食べている。食べてからは、楽しくおしゃべりしている。
委 員 長	配膳までの時間が、以前よりも静かになったと感じる。 コロナになって、黙々と目の前の食事を食べるようになり、食に対する意識が高まったというデータもある。デメリ

	ットだけではない。
委 員	グループを作って食べることはしていないが、お昼の放送で楽しい雰囲気を作って食べるができていると思う。
【6 その他】	
	特になし

令和5年度第1回豊山町学校給食アレルギー対応検討委員会次第

日時：令和5年9月27日（水）

午前11時から

場所：豊山町給食センター2階
研修室

1 教育長挨拶

2 委嘱状交付

3 委員長・副委員長選出

4 委員長挨拶

5 議 題

(1) アレルギー対応の実施状況について

(2) 意見交換

6 その他

※会議終了後、アレルギー除去食の喫食

アレルギー対応の実施状況について

1 令和5年度アレルギー対応者数及び除去食提供者数

(1) アレルギー対応者数

	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
対応者数	15	5	7	6	33

(2) 除去食提供者数

	除去食提供者数				
	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
卵のみ	4	2	3	1	10
乳のみ	3	0	1	0	4
卵と乳(両方)	0	0	1	1	2
合計	7	2	5	2	16

2 令和5年度アレルギー除去食実施状況

	実施日	献立名	卵	乳	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
1	5/23	かきたま汁	○		4	2	4	2	12
2	6/16	チーズ入りポタージュ		○	3	0	2	1	6
3	7/12	かきたま汁	○		4	2	4	2	12
4	9/27	高野豆腐の卵とじ ※	○		4	2	4	2	12
5	10/26	親子煮 ※	○		4	2	4	2	12

合計 5食 (うち卵: 4食、乳: 1食)

3 令和6年度新入学児童に対するアレルギー対応について

「豊山町立小中学校 学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づき、手続きを進めます。

《対応開始までの流れ フローチャート》

